

# 株式会社インターネットイニシアティブ 会社説明会

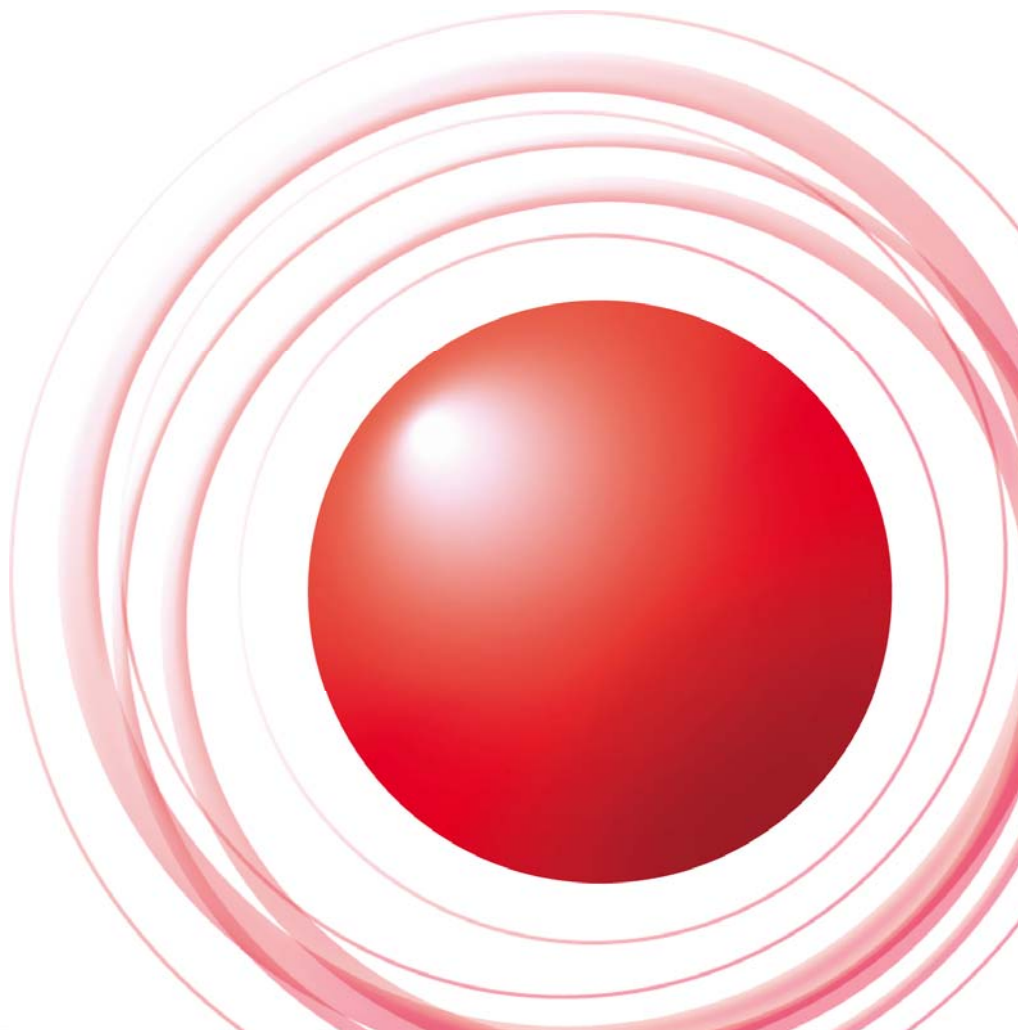
(東証一部：3774)

2009年9月4日

代表取締役社長 鈴木 幸一

<http://www.iij.ad.jp/IR/>

Ongoing Innovation



## アジェンダ

---

世界トップレベルのインターネット技術者集団

ネットワークソリューションをトータルで提供

官公庁や大企業など約6,500社の優良顧客基盤

安定的な収益基盤の拡充

中長期成長を展望した新たな取り組み

2010年3月期は前年同期比2ケタ増益を展望

# 世界トップレベルのインターネット技術者集団

## ➤ 日本におけるインターネット接続事業者の草分け

- 1992年、日本を代表するインターネット技術者が集結し、インターネットを普及させたいという構想の下設立
- 様々な「日本初のサービス」をマーケットへ展開  
インターネット接続サービス、ファイアーウォールサービス、IPマルチキャストサービス、サービス品質保証制度(SLA)、IPv6商用実験サービス、送信元検証、等

## ➤ 「インターネット技術」をコア・コンピタンスとした会社

- インターネット事業を「ゼロ」から「自分たちの手で」作り上げた実績
- ネットワーク、サーバ等の構築・運用で圧倒的な強み
- 日本で最大級のバックボーンを運営

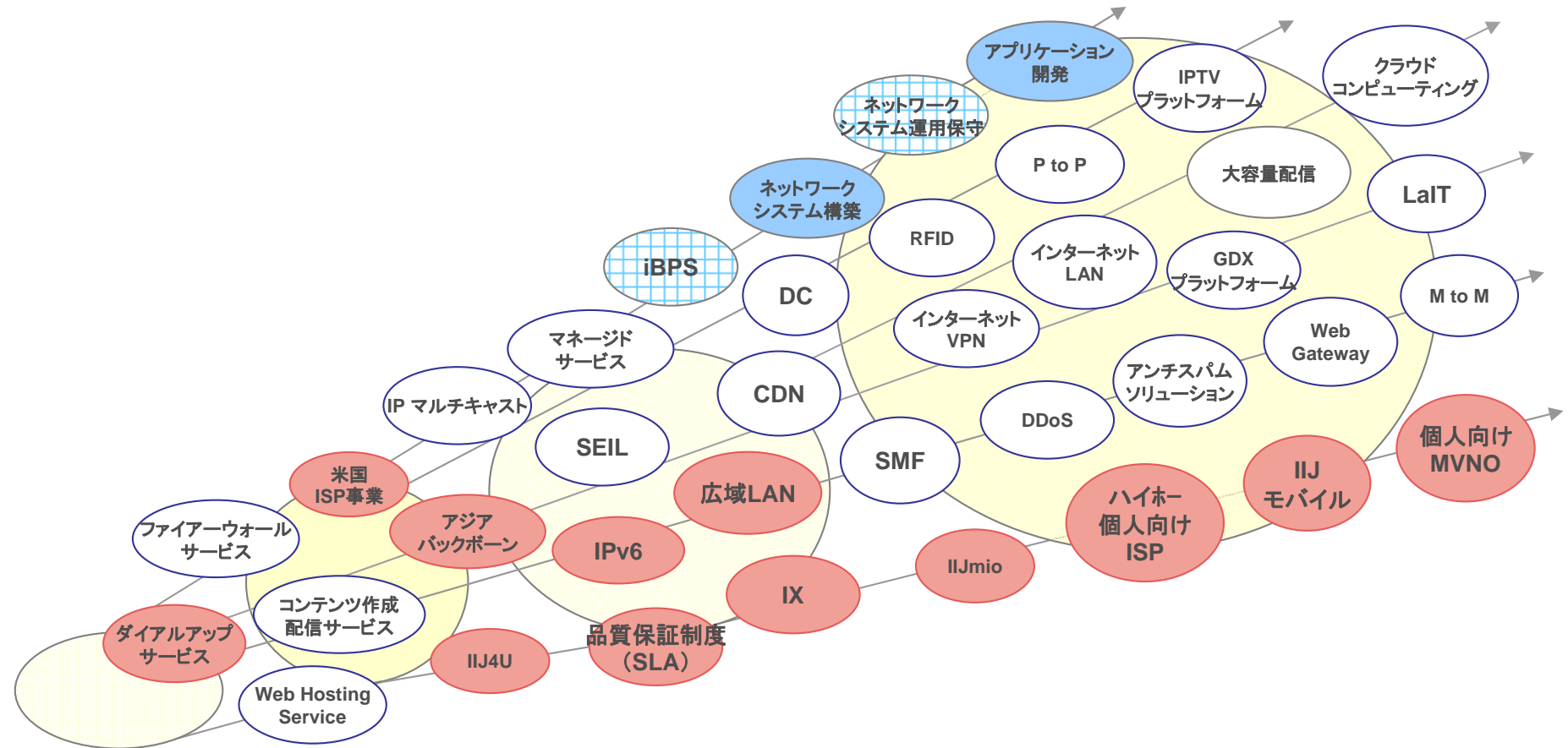
## ➤ 業界における技術・研究開発の牽引役

- 総務省委託研究への共同参画
- セキュリティに関する世界的な活動団体「FIRST(ファースト)」や日本における「テレコム・アイザック推進会議」への参加
- 迷惑メールの対策を検討・実行する「JEAG(ジーク)」の立上げ
- IPv6、モバイルIPv6、クラウドコンピューティング等、次世代の情報基盤技術の研究開発への取組み

社会インフラとしてのインターネットを責任を持って担う企業集団

# IPネットワーク技術でのイニシアティブ

## ➤ ビジネス・サービス展開の変遷



IIJグループ

1992



1995



1996



1997



1998



2004



2006



2007



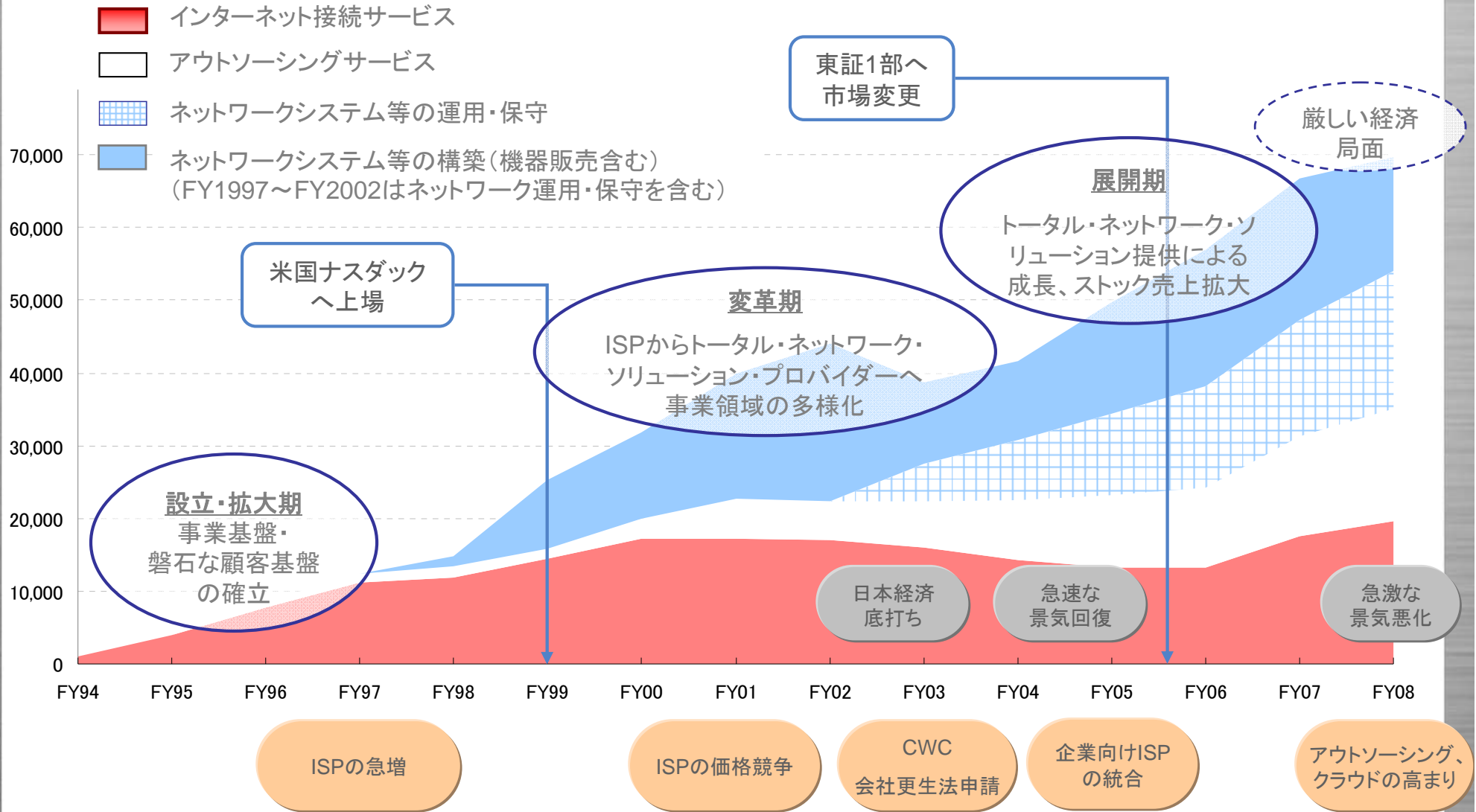
2008



# ビジネスモデルの戦略的転換

## ➤ ISPからトータル・ネットワーク・ソリューション・プロバイダーへ

(売上高, 百万円)



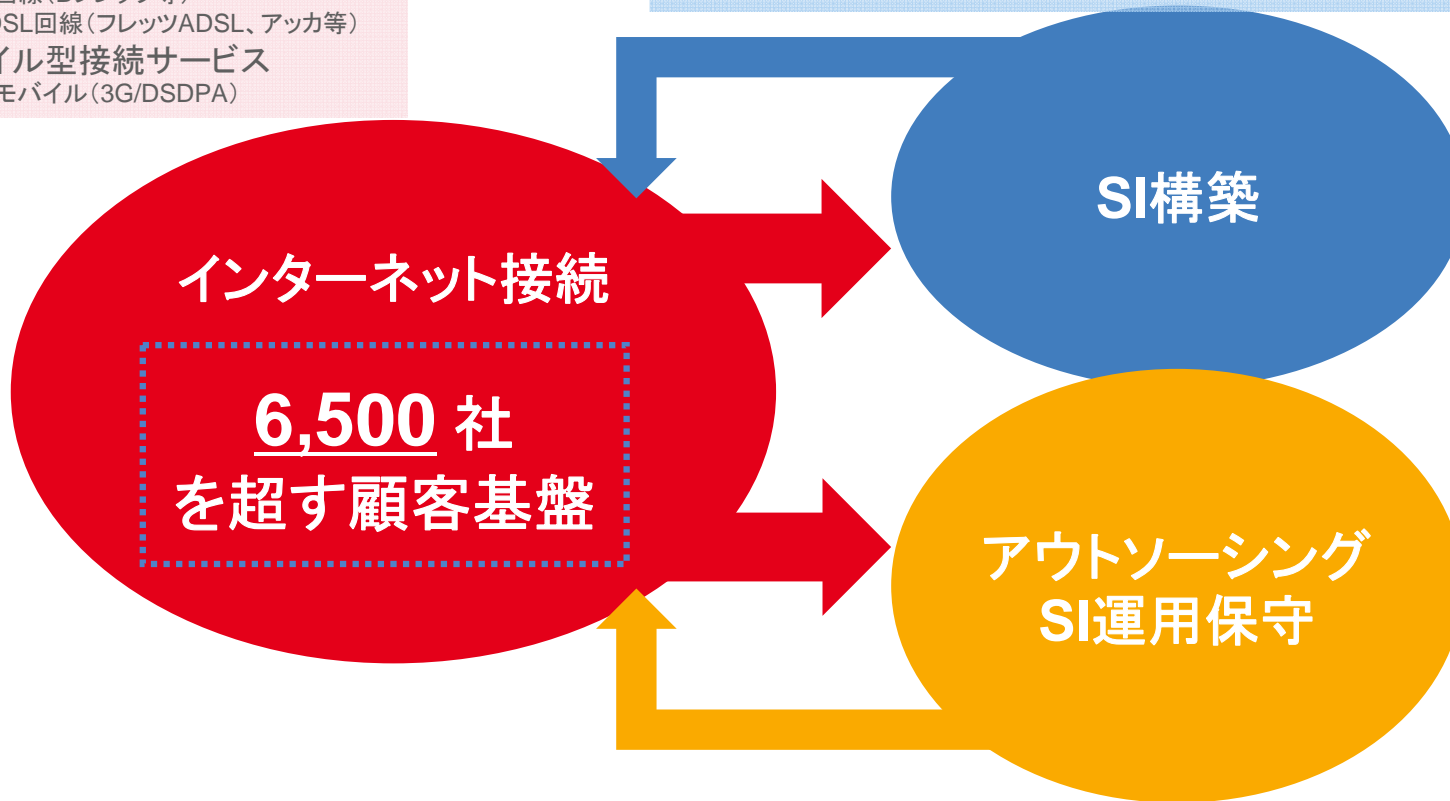
# ネットワークソリューションをトータルで提供

## ➤ サービスの複合提供による顧客囲い込み戦略の推進

- 専用線型接続サービス
  - IPサービス (64kbps ~ Gbps超) etc.
- ブロードバンド型接続サービス
  - 光回線 (Bフレッツ等)
  - ADSL回線 (フレッツADSL、アッカ等)
- モバイル型接続サービス
  - IIJモバイル (3G/DSDPA)

- ネットワーク関連案件
  - 拠点間接続
  - コンテンツ配信プラットフォーム
  - メールシステム構築 etc.

- アプリケーション開発型案件
  - オンライン証券システム
  - チケットシステム
  - オンラインショッピングシステム etc



- ネットワーク関連
  - マネージドルータサービス
  - SMF-VPN ソリューション
  - IIJ インターネット LAN etc.

- サーバ関連
  - ウェブホスティング
  - メール系サービス
  - DNS サービス
  - ファイル交換サービス etc.

- セキュリティ関連
  - マネージドファイアーウォール
  - URLフィルタリング Service
  - DDoSソリューション etc.

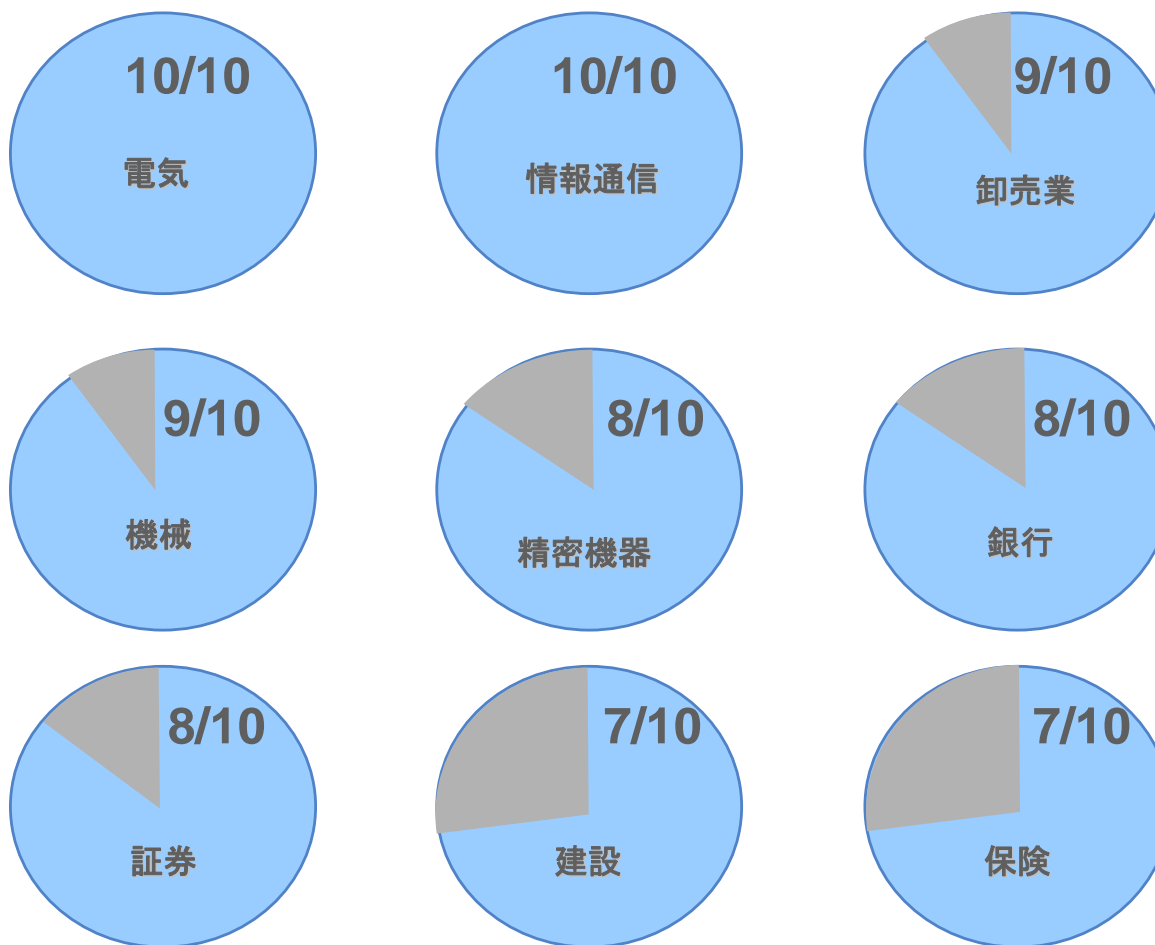
- データセンター関連
  - ファシリティマネジメント
  - 運用保守 etc.
- 顧客サポート、運用保守



# 経営資源としての優良顧客基盤

## ➤ 官公庁や大企業など約6,500社の優良顧客

＜業界上位10社における浸透率＞



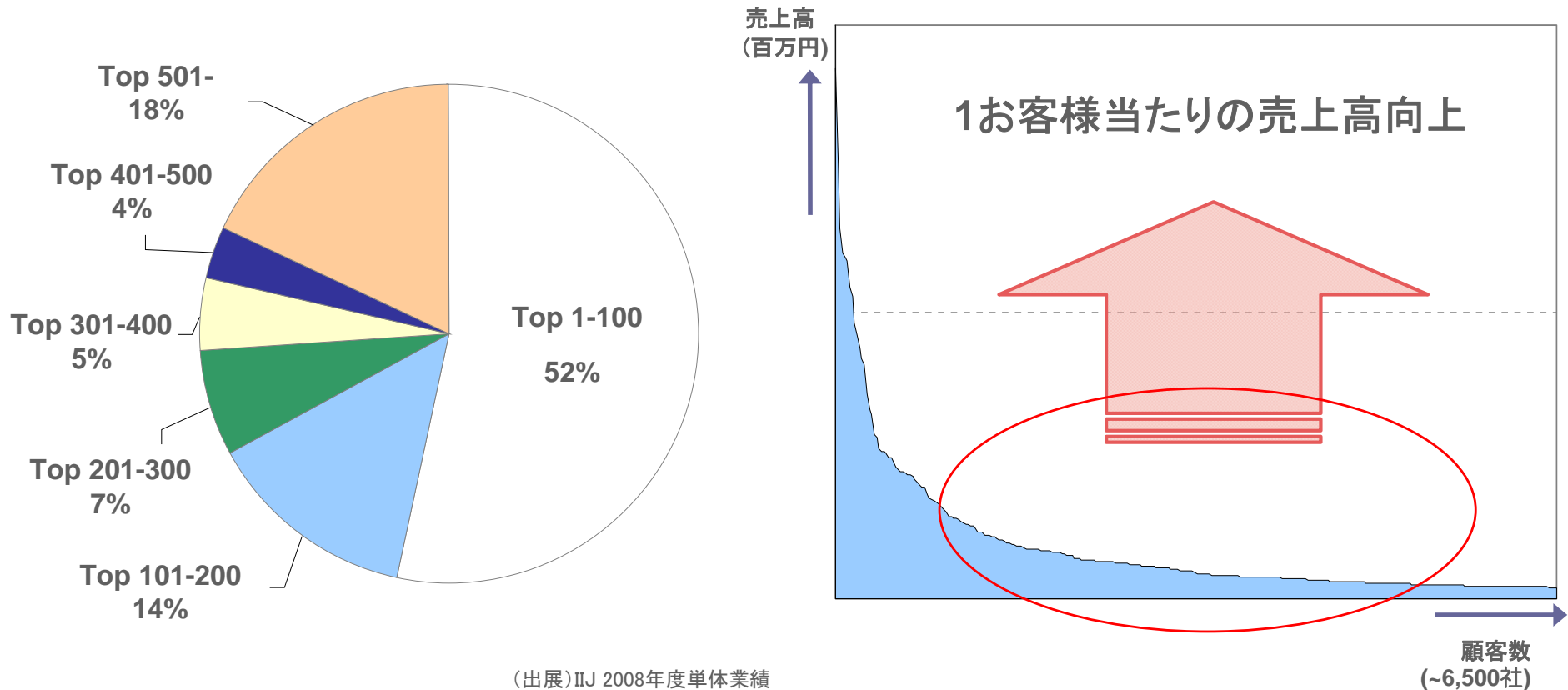
(出典)

東洋経済新報社「会社四季報CD-ROM」、及び日本実業出版社「業界シェア&市場規模」等から当社作成

# クロスセリング戦略の推進

- 信頼性・品質の高いサービスの提供、新サービス開発・提供の継続により、既存顧客に対する深堀を推進

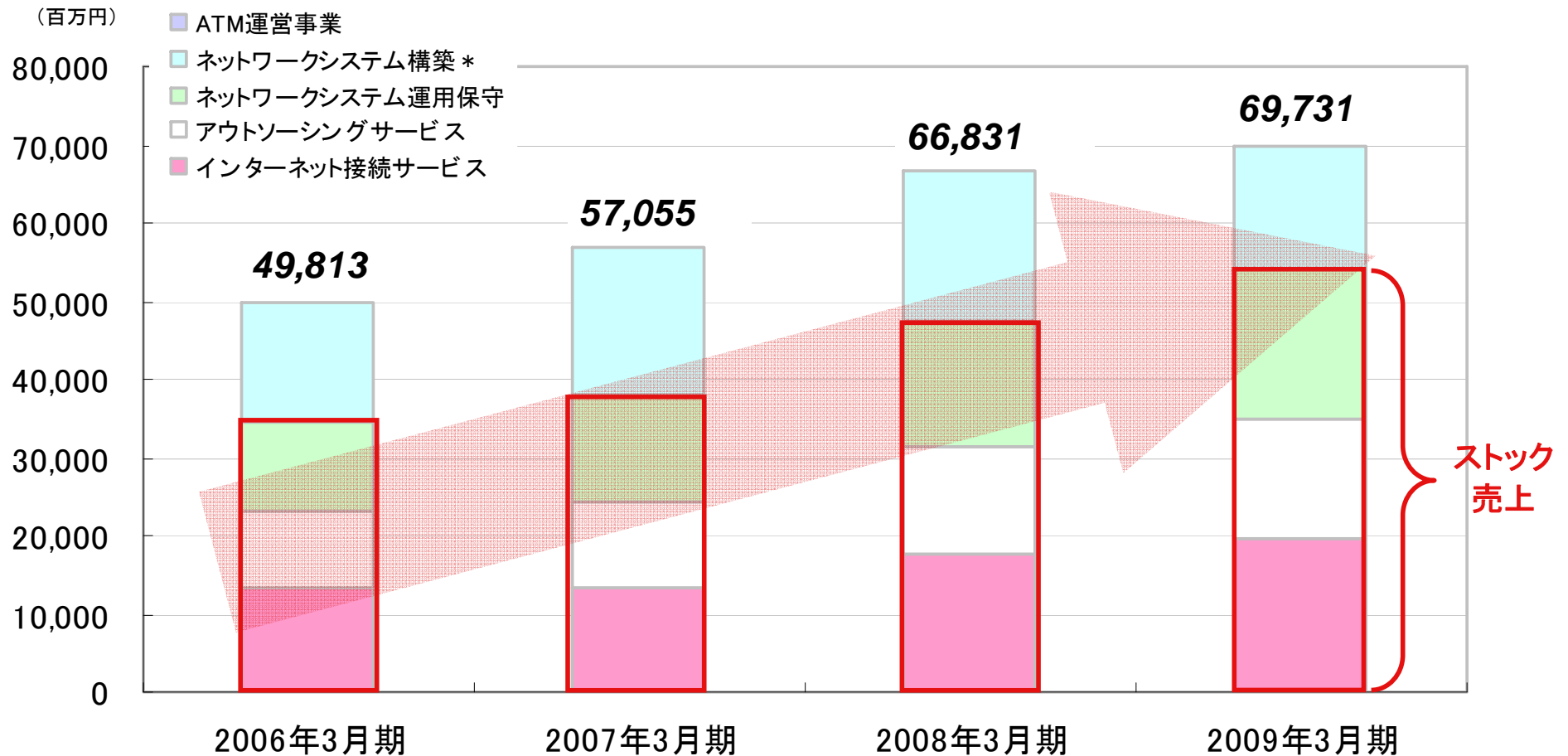
＜顧客別売上高の分布状況＞





## 安定的な収益基盤の拡充

- 継続的なサービス提供により月次計上される「ストック売上」が連結売上高の約7割、每期順調に拡大
- 一時売上(SI構築)は、景気影響により2009年3月期減少



\* ネットワークシステム構築売上には、機器売上を含む。

# 今後の成長戦略

## 中長期で見た事業環境は追い風

- ◆ 日本において中長期的に必要な不可欠なIT投資需要
- ◆ 企業の情報システム・アウトソーシング化、クラウドコンピューティング化
- ◆ 映像配信などインターネット利用の更なる拡大

## 「トータル・ネットワーク・ソリューション・プロバイダー」として 業界を牽引し続けるIIJ

- ◆ 卓越したインターネット関連の技術力
- ◆ 先進的な新サービス開発力
- ◆ 経営資源としての優良な顧客基盤



顧客囲い込みとクロスセリングによる  
既存顧客の深堀戦略

新サービスの継続投入、  
新事業による事業規模拡大



中長期  
成長

## ネットワークサービスにおける新たな取り組み

### ➤ MVNO<sup>※</sup>方式による高速 モバイルデータ通信サービス



法人向け「IIJモバイル」に加え、個人向けにも2008年12月より「hi-ho」「IIJmio」にてサービス提供。セキュリティサービスなどIIJの独自技術を活かしたサービスを付加した高品質サービスを提供。



### ➤ 中小企業向けサービス「LaIT」

2009年7月末よりサービス提供開始。

IIJがこれまで大企業向けにご提供してきたサービス品質を維持しながら、中小規模法人のお客様に適したサービスを安価な料金で提供。



### ➤ アクトビラ等の映像配信事業者向け コンテンツ配信プラットフォームの提供

ブロードバンドの普及に伴う動画や音楽等のコンテンツ配信ニーズの増大、デジタルTV普及に伴うIPTVサービスの本格稼働により、配信プラットフォーム提供先の拡大を展望。



### ➤ クラウドコンピューティング関連 サービス提供に向けた取り組み

IIJの持つ高いインターネット関連技術・ネットワーク運用ノウハウを活かし、企業利用に適した新たなサービスを開発・提供予定。

\* 国内の企業向けクラウド関連サービス市場規模は2009年で約600億円(前年比20.8%増)、2012年には約1,200億円まで拡大予想(IDCジャパン調べ)

※ MVNO: 仮想移動体通信事業者

## 2010年3月期は増収増益を展望

- 2010年3月期は、増収増益(2桁増益)を展望
- 1株当たり配当は引き続き2,000円を予定

単位:百万円

	2010年3月期 通期予想	2009年3月期 通期実績	前年同期比	
			増収増益	増収増益率
営業収益 (売上高)	<b>73,000</b>	69,731	3,269	<b>4.7%</b>
営業利益	<b>3,300</b>	2,917	383	<b>13.1%</b>
税引前 当期利益	<b>2,700</b>	2,034	666	<b>32.7%</b>
当社株主に帰属する 当期純利益	<b>1,700</b>	1,419	281	<b>19.8%</b>
一株当たり当社株主に 帰属する 当期純利益	<b>8,393円</b>	6,918円	1,475円	<b>21.3%</b>
一株当たり 配当金	<b>2,000円</b> (年間)	2,000円 (年間)	-	-

# 会社概要 (2009年6月末現在)

社名	株式会社インターネットイニシアティブ	役員	代表取締役社長	鈴木 幸一 (CEO)
設立	1992年(平成4年)12月3日		専務取締役	保条 英司
所在地	東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング		専務取締役	今福 等
			常務取締役	降矢 千秋
事業所	関西支社、名古屋支社、九州支社、札幌支店、東北支店、北陸支店、中四国支店、横浜営業所、豊田営業所、沖縄営業所		取締役	三膳 孝通
			取締役	渡井 昭久 (CFO)
		取締役	時田 一広	
		取締役	島上 純一	
資本金	14,295百万円	取締役	石田 潔	
従業員数	(連結)1,673名	社外取締役	棚橋 康郎	
主要株主	日本電信電話	24.9%	社外取締役	廣井 孝史
	THE BANK OF NEWYORK MELLON AS DEPOSITARY BANK FOR DEPOSITARY RECEIPT HOLDERS <sup>(*)</sup>	7.9%	社外取締役	古河 潤之助
	鈴木 幸一	6.3%	取締役	山本 泉二
	伊藤忠商事株式会社	5.1%	社外取締役	小田 晋吾
(2009年3月末現在)		発行済株式数	206,478株 (うち、自己名義株式 3,934株)	
主要取引銀行	三井住友銀行 本店営業部 みずほコーポレート銀行 本店 三菱東京UFJ銀行 日本橋中央支店 三菱UFJ信託銀行 本店	公開市場	東京証券取引所第一部 (2006年12月東証マザーズより市場替え、証券コード:3774) 米国ナスダック市場 (1999年公開、ティッカーコード:IIJI)	

(\*) THE BANK OF NEWYORK MELLON AS DEPOSITARY BANK FOR DEPOSITARY RECEIPT HOLDERSは、預託銀行にて当社の株式を預託し、当社米国預託証券を発行するにあたっての預託名義であり、同所有株式数は、発行されている当社米国預託証券に相当する預託株式数です。

# 本日は、IIJ会社説明会にご参加 いただき、誠に有難うございました。

- ★ ご質問等につきましては、出展ブース(ブース番号「47」)にて  
お願い申し上げます。
- ★ IIJでは、個人投資家の皆さま向けに「IRメールマガジン」を  
定期配信しております。是非この機会にご登録ください。



Internet Initiative Japan